



小樽 高商 緑 丘

東北、北海道の飢饉に就て(承前) 教授 西田彰三

一、その原因 二、その対策 三、第二の対策 四、人為的対策

昭和八年は豊作に恵まれ、昭和九年は東北、北海道に大凶作が起つた。この大凶作は、日本に於ける空前の大凶作と云つても可い。

人間 マルサス(上) 第三機 上 三 南 亮 三 郎

マルサスは、十八世紀の経済学者で、人口論の祖と云つて可い。彼の理論は、人口が増えれば食糧も増え、食糧が増えれば人口も増える、と云ふものである。

マルサスは、人口が増えれば食糧も増え、食糧が増えれば人口も増える、と云ふものである。これは、自然の法則である。我々人類は、この法則に従って生活しなければならない。



貧乏の主として高田博士の雑感 吉田孫七

貧乏の主として高田博士の雑感 吉田孫七 貧乏の主として高田博士の雑感 吉田孫七

年百誕生



祖國に容れられなかつた 数理經濟學の建設者

その生涯を語る。一九一五年に東京で生まれた。一九三九年に東京大学で数理経済学を専攻し、一九四一年に博士号を取得した。...

當代學生氣質

「學生といふものは、いつも何かアツテゐる。ロマンチックだつたりセンチメンタルだつたり、世の中がいつかアツテゐる。...

上級生は新宿がお好き

東京大学大隈校舎前には、毎日、上級生が新宿方面へ出て行く。彼等は、新宿の繁華を歩き、...

彼等と映畫

學生は映畫が好き。映畫が、学生生活の重要な部分を占めている。...



(生)(學)(と)(街)

—[1]—

卒業論文からみた學生氣質

卒業論文の傾向を分析し、現代学生の気質を考察する。...

北大内作義捐

北野大内作義捐の活動について報告する。...

全學生の熱烈な支持の下に 第一回文化祭開かる

昨冬大倉高商に於て、第一回文化祭が開かれた。全學生の熱烈な支持を受けた。...

大商要項 東大商大 大商要項 東大商大 大商要項 東大商大

編輯後記 原稿募集 編輯後記 原稿募集

海を眺めて麻雀や撞球 學生會館よ早くできあがれ! 北大學生ホール

就職問題研究會編纂 本書の内容目次

科學的購買論 商業通信 株式東京實業社

同窓會欄

感激の坩堝 学園を懐び 十一年組の集り

本校に在任する大塚十一... 感激の坩堝 学園を懐び 十一年組の集り

札樽在住員大會開催 十四回生の集ひ

札樽在住員大會開催 十四回生の集ひ

死せる吾子を思ふ 切々たる父の情

死せる吾子を思ふ 切々たる父の情

南下軍の意氣 扇港に擧がる

南下軍の意氣 扇港に擧がる



名古屋から

名古屋から

泉谷氏の快舉

泉谷氏の快舉

宮崎省三氏 函館へ轉任

宮崎省三氏 函館へ轉任

学術通信

学術通信

原稿募集

原稿募集

原稿募集 (continued)

Table with multiple columns containing names and addresses, likely a directory or list of members.

更生緑丘の

Y.M.B.C.

活躍する商軍



上(左)走道ト直後(内)三位宮島の一オム
右(下)四谷選手の手振振部キス

寫明眞

更生緑丘の 明年度事業を賭して 校友會豫算會議

二十六日決行

本校の更生緑丘の明年度事業を賭して、校友會豫算會議が二十六日(日)午後二時、本校講堂で開かれた。出席者は、校友會役員、教職員、在校生、卒業生など、約五十名に達した。会議は、校長の挨拶で始まり、校友會役員による報告が行われた。報告では、本年度の活動実績と、明年度の事業計画が詳しく説明された。特に、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。会議は、活発な質疑応答を経て、午後六時に閉幕した。

丘の英雄を求めて 團長選舉近づく

下馬評に上る人々

本校の丘の英雄を求めて、團長選舉が近づいている。下馬評に上る人々、その名前が噂されている。選挙は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。選挙は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。選挙は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。

野口選手 練習中負傷す

練習中負傷す

野口選手が練習中に負傷した。負傷の程度は軽微と見られるが、今後の練習には注意が必要とされている。

第八回日本学生スキー大会

銀界の干座を廻りて 白熱する豪華戦

早稲田三年連覇し 本校三位を確保す

第八回日本学生スキー大会が、早稲田大学で開かれた。本校は、男子長距離種目で三位を確保し、女子種目でも好成績を挙げた。大会は、豪華な選手が集まり、白熱した戦いが展開された。本校の選手は、早稲田三年連覇を達成し、本校三位を確保した。

YMBCの冬期接心會が、本校で開かれた。接心會では、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。接心會は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。接心會は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。

耐久長距離

我軍不振 選手苦戦す

耐久長距離の試合で、我軍は不振を現し、選手は苦戦した。試合は、選手たちの体力と精神力が試された。選手たちは、苦戦を耐え、最後まで走り抜けた。

純ジャム

山に憧(憬)れ(て)

純ジャムの試合で、山に憧(憬)れ(て)の選手が活躍した。試合は、選手たちの技術と精神力が試された。選手たちは、憧(憬)れ(て)の山を乗り越え、勝利を収めた。

北大豫料の

合同講演會

北大豫料の合同講演會が、本校で開かれた。講演會では、北大の学生生活と、社会への貢献が重点とされている。講演會は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。

軍縮座談

會開かる

軍縮座談の會が開かれた。座談會では、軍縮の重要性と、社会への貢献が重点とされている。座談會は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。

追悼會

故内君

追悼會が開かれた。追悼會では、故内君の業績と、社会への貢献が重点とされている。追悼會は、学生生活の向上と、社会への貢献が重点とされている。

スキー校内大會

スキー校内大會

スキー校内大會が開かれた。大會では、スキーの技術と、精神力が試された。選手たちは、大会で活躍し、好成績を挙げた。

御卒業記念と
共済部賣店
を御利用願ひます
マーク入カフスポタン
マーク入アルバム
シガレットケース
時計、煙草セット
アイヌ細工種々
マール入タオル
★食料品等々
其他御註文の品に對しては
格安に調製致します
井 共済部賣店

背広服の命用御のは
最新流行生地
豊富陳列
背廣三揃へ
三十圓より
貴君のスマイルは
スライスの神戸仕立の
裁断としいは
仕立から
は命用御のは
大國屋
小 楳 街字十穂稻
大國屋

浪漫主義の返り咲き

—岡田純二氏に—
上山道夫



「浪漫主義の返り咲き」といふのは、一種の文壇的現象である。それは、インテリゲンチヤとして知られる知識階級が、最近の幾分は、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。これは、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。



申請簿

アントン・チエーホフ作
福光堅平譯述

その「申請簿」は、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。これは、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。

文藝時評

—緑丘學人「四五號」を讀んで—
土屋文雄

「四五號」の「文藝時評」は、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。これは、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。

論評言

緑丘學人

「論評言」は、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。これは、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。

學生日記

一九三三年四月一日

「學生日記」は、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。これは、一種の「反動」の傾向を示して、一種の「復古」の傾向を示して、一種の「浪漫主義」の返り咲きを示している。

如月嚴寒の中に開く花「レッツエンゾ」二月號

文藝時評・山岸外史
美術時評・岩崎昶
演劇時評・荒木剛
行動主義の社會
的批判・板倉進
コント・北川冬彦

新著問訪
中山省三郎
新居格
土方義一
坂本徳一
徳永郁介
戸川幸洋
太田洋子
山内洋子
小寺洋子

春來りなば
柳原利次
庄野誠一
張赫
阪本越郎
中谷孝雄
橋崎勤

良書推薦
片井本
山汲多
敏清顯
彦治彰

贈呈
東洋圖書
紀伊國屋書店
昭和十一年分
特別刊行

行動

三年の新機運を全日本の支持に起す!!

政治と青年の能動性 蠟山芳郎
工場生活の健康問題 小松聖太郎
若き女性のモラル 平林たけ子
性的生活の下降と高揚 室伏高信
捧給生活について 向坂逸郎
都市的又農村的文化と教育 長谷川裕

米国外交の重點と動向 永戸政治
農村救済の種々相 戸坂潤
国民的性格ラジアンズ 新明正道

荒地 阿部知二
おせきのと 浅原六朗
秀才 永松定
濃淡 舟橋聖一

あひく 新井文子

文藝時評 一返十
評時文 一返十
吉田支那論 伊藤野矢
空軍中絶 伊藤野矢
空軍中絶 伊藤野矢

文藝時評 一返十
評時文 一返十
吉田支那論 伊藤野矢
空軍中絶 伊藤野矢
空軍中絶 伊藤野矢